

寿

にこにこ

前原病院 広報誌

発行日 令和3年1月4日

医療法人 慈生会 前原病院

院長 前原 弘江

慈生会の理念

慈愛の心

- 一、すべての人の人生を平等に大切に考えます。
- 一、私達はどんなときにも出会う全ての人に笑顔とやさしい言葉で接します。
- 一、私達は地域との連携を図り、患者様の社会生活を支えます。
- 一、日々新しい知識・技術の習得に努め、自らの成長のためにチャレンジを続けます。
- 一、職務を通して人間力を磨くとともに、多職種で協力し、組織の一員としての役割を果たします。
- 一、笑顔で働きがいのある職場造りに努めます。

謹賀新年



慈生会前原病院
理事長 前原 敬悟

新年明けましておめでとうございます

2021年の幕開けです

「今年は1964年以来56年ぶりに東京オリンピックが開催される年です。」これは昨年の病院誌正月号のあいさつ文でした。2019年末に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスは、瞬く間に世界各国に広がってしまい、オリンピックは過去に戦争で開催されなかったことがあります。今年はどうなるか開催が危ぶまれるところです。

この原稿を書いている今日も広島県では1日の感染者数が過去最高を更新しています。また、福山市でも病院のクラスターが発生し、今や「隣家の家事」の状態、いつ当院や当くつろぎ苑にコロナウイルスが入り込むかわからない状況となっています。スタッフ皆で心をついに、どうしたらウィルスの侵入を防げるかを考え、協力していきたいと思います。きっとワクチンや抗ウイルス剤が開発されることを期待して、その日まで耐え忍び、そのような中でも進化していかなければならないと考えています。高齢化社会はまだ続きます。その状況の中で、少しでも高齢者の方が自分の家で自分らしい生活を送れるようにと慈生会は支援し、進化していきたいと考えています。よろしく願いいたします。



あけましておめでとうございます



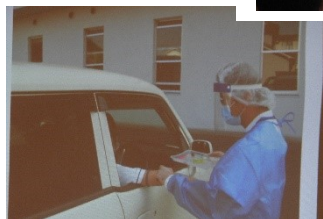
慈生会前原病院
院長 前原 弘江

2020年は世界中が新型コロナ肺炎に追われた一年であり、このウィルスさえなければ2020年という年は、東京オリンピックや、当たり前のように毎年開催されていた甲子園などの大会、広島東洋カープの優勝さえあったかもしれないのです。そして、おそらく2021年もこの普通ではない状況が続くことが予想されます。しかも、この冬は今までの第一波、第二波以上のものとなっています。新年のあいさつに明るい話を書くことが出来ないのは非常に残念ではありますが、この平和で住みやすい福山ももちろん例外ではありません。もう、誰がコロナに感染してもおかしくない状態です。外食、飲み会、旅行ができず、フラストレーションも溜ってきていることでしょう。もう少しの辛抱です。このいわゆる第三波を乗り越えた先には、本当のコロナの終息が待っていると信じましょう。だからこそ今、その明るい未来に一步でも早く近づけるよう、福山市を医療崩壊から守るためにも、一致団結してコロナに立ち向かいましょう。そのためにはまずは、感染リスクへの意識を高く持ち、マスク、検温、手洗い、うがい、消毒、3密を避けるなど一人一人が気を付けるのはもちろんのこと、病院としても院内感染対策に努め、福山の医療を守るための役割を果たさなくてはなりません。

患者さん、ご家族の皆さんにはご不便をおかけして申し訳ございませんが、受診前の体温測定、入院患者さんへの面会制限については、2021年も継続していかざるを得ないでしょう。福山の医療を守るため、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

来年の今頃は新型コロナ肺炎とうまく付き合えるようになって、世の中が今より落ち着きを取り戻していることを祈りつつ、新年のあいさつとさせていただきます。

★11月26日木曜日、恒例の小集団活動（TQM）発表会が開催されました。TQMとは、医療法人慈生会の病院や関連施設がチームごとに取り組んだ内容をプレゼンテーション形式で発表することです。それによりスタッフ間の連帯感やパワーのある職場作りに繋がっています。発表は医療の質や病院サービスの向上、業務の改善形態や問題解決、説得性、プレゼンテーションの手法、日常の業務に反映されているかどうかなどで、採点されます。

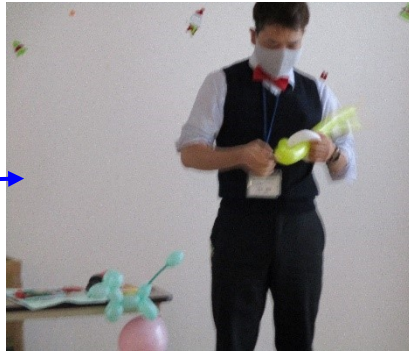




クリスマス会



★12月24日木曜日、クリスマス会を開催しました。3密を避けるため2階と3階に分かれて行い、新型コロナウイルス感染症の影響でゲストをお呼びできませんでしたが、暁の星学院中・高等部のコーラス部の方々からDVDで歌のプレゼントがありました。曲目は、聖歌・唱歌・いのちの歌など、素敵な合唱でした。スタッフもダンス、ハンドベル、手品、バルーンアートを披露しました。その後、3階は、古口Dr.サンタとトナカイがプレゼントを手に患者様一人ひとりを訪ねお渡ししました。



バルーンアート集中 →

曲は「パプリカ」です。一所懸命踊ってます。



★12月16日水曜日、1階厨房からの出火を想定した、避難訓練を行いました。出火元からの反対の階段で避難を開始し、消防署への通報、患者の誘導や人数の確認などを行いました。



～お知らせ～

※毎週月曜日10時から(祝祭日は除く)無料のリハビリ教室を行います。

☆予防接種は、予約制となっております。

☆健康診断は随時。

☆前原病院人間ドックは、ご希望に合わせてメニューを組むことができますので、ご相談下さい。

☆特定健康診査、乳癌検診、福山市がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん)実施医療機関です。

前原病院
の概要

1日平均外来患者数：38人

令和2年11月現在

平均入院日数：療養病棟153日、地域包括病棟30日、緩和ケア病棟35日

1日平均入院患者数：療養病床32人、地域包括病床12人、緩和ケア病床10人

内科・胃腸科・放射線科・緩和ケア内科・リハビリテーション科
慈生会 前原病院

※福山市手城町一丁目3-41 TEL(084) 925-1086 FAX(084) 923-4504

診療受付時間

午前8:30～12:30 / 午後15:00～17:30
※木・土曜日午後、日曜日、祝祭日は、休診です。



＜バスでお越しの方＞

中国バス：鋼管方面行き

バス停「千間土手西」下車、南へ徒歩3分

＜車でお越しの方＞

国道2号線を岡山方面へ進み、

「千間土手西」交差点を右折

☆多編集後記☆多

コロナ禍のため家で過ごされた方も多い年末・お正月だったと思います。丑年は芽が出て、発展する前触れを意味する干支といわれています。今年はコロナワクチンや抗ウイルス剤が開発されるかもしれません。 広報誌編集部一同